



# 有中だより

## 後悔しない進路選択を！

10月14日（木）、3年生及び3年生保護者を対象に高等学校説明会を開催しました。

現在、新しい価値を創造できる人材や、困難なことに果敢にチャレンジできる人材の育成が求められています。また、地域活性化に貢献する人材の育成への期待も大きいものがあります。これらを踏まえ、各高等学校が示す求める生徒像をもとに、生徒が主体的に学校を選ぶことができ、生徒の学ぶ意欲や多様な能力が評価される入学者選抜となるよう、昨年度、入試制度が大きく改善されました。その主な内容は次のとおりです。

- 「推薦入学者選抜と一般入学者選抜」から「前・後期入学者選抜」に変更された。
- 前期選抜の選抜方法は各高等学校で選択し、実施される。
- 従来一般入学者選抜で実施されていた志願変更並びに学力検査（数学・英語）の難易度の異なる選択問題が廃止された。

南島原・島原市内公立高等学校6校の募集定員、選抜方法等は以下のとおりです。昨年度、前期選抜においては、高倍率になって多数の不合格者がでた高校もあります。後悔しない進路選択ができるよう親子でよく話し合うことが大切だと思います。

学校	学科 [コース]	募集定員 (人)	前期選抜				後期選抜		
			募集定員 (人)	割合 (%)	選抜区分	検査の方法等	B選抜 募集定員	募集定員 (人)	割合 (%)
島原	普通	200	50	25	A特色	基礎学力、面接	12名 以内	150	75
					B文化・スポーツ	面接			
	理数	40	10	25	A特色	基礎学力、面接		30	75
					B文化・スポーツ	面接			
口加	普通 [普通]	54	13	24	A特色	基礎学力、プレゼン	6名 以内	44	81
					B文化・スポーツ	基礎学力、面接			
	普通 [グローバル]	40	8	20	A特色	基礎学力、プレゼン		32	80
					B文化・スポーツ	基礎学力、面接			
	福祉	26	13	50	A特色	基礎学力、プレゼン		13	50
					B文化・スポーツ	基礎学力、面接			
島原 農業	3学科	各40 計120	各20 計60	50	A特色	基礎学力、面接	6名 以内	各20 計60	50
					B文化・スポーツ	基礎学力、面接			
島原 工業	3学科	各40 計120	各20 計60	50	A特色	基礎学力、面接	6名 以内	各20 計60	50
					B文化・スポーツ	基礎学力、面接			
島原 商業	3学科	各40 計120	各20 計60	50	A特色	基礎学力、面接	6名 以内	各20 計60	50
					B文化・スポーツ	面接			
島原 翔南	総合	80	40	50	A特色	基礎学力、面接	8名 以内	40	50
					B文化・スポーツ	面接			

## ～市駅伝大会で準優勝～

10月6日（水）諫早市トランスコスモスタジアム長崎を発着点とする県立運動公園内周回コースで行われた市中総体駅伝大会で、本校女子チームが準優勝となりました。また、男子チームも自己の持てる力を十分に発揮し、4位に入賞しました。女子チームは、11月11日（木）に行われる県大会に出場します。健闘を祈ります。

団体女子準優勝（渡部凧沙、渡部歩実、松山綾香、岩田優希、伊藤瀬那）

区間賞（女子1区） 渡部 凧沙

区間賞（女子5区） 伊藤 瀬那

区間賞（男子6区） 馬場 凜太郎

## 11月の行事予定

1	月	修学旅行(3年)
2	火	修学旅行(3年)
3	水	文化の日 *どちらか ノー部活動
4	木	県駅伝激励会 ノー部活動
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	ノー部活動
11	木	県駅伝大会
12	金	
13	土	中間テスト
14	日	中間テスト 進路説明会(3年)
15	月	
16	火	計算コンテスト
17	水	ノー部活動
18	木	
19	金	テスト前部活動中止
20	土	
21	日	家庭の日
22	月	
23	火	勤労感謝の日
24	水	期末テスト
25	木	期末テスト
26	金	期末テスト 薬物乱用防止教室(3年)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	

## ～29日(金)合唱コンクール開催～

毎日校内に美しい歌声が響いていますが、29日（金）はいよいよ合唱コンクールです。保護者参観については、各家庭2名までとし、入場整理券を配布しておりますが、当日の入場整理券配布も可能です。仕事の都合がつかれる場合は、是非お越してください。

なお、当日は「弁当持参」となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

会場：有家中学校体育館 開演：13時35分

## <校長室の窓から>

中学生の時期は、学習、食事、運動、睡眠といった基本的な生活習慣を確立し、生涯にわたる健康づくりの基盤をつくるうえで最も大切な時期です。これらの習慣が乱れると、単に健康上の問題がでてくるだけでなく、人格形成にも影響を及ぼします。

子供の就寝時刻は年々遅くなっています。原因としてテレビやゲーム、ネットとのかわりが大きく影響しています。様々な調査結果をみても「メディア視聴時間が長い」子供ほど「就寝時刻が遅くなる」という結果が出ています。また、全国学力・学習状況調査結果では「就寝時刻」と「成績や運動能力」との相関関係が強く表れています。

睡眠不足は脳や体の疲れがとれず、翌日の学習への「やる気」や「集中力」を奪います。心身共に大きく成長するこの時期は、メディアに流されない生活リズムがとても重要です。また、食生活も、朝・昼・夕の3食を規則正しくとることや栄養のバランスを考えることはもちろん、成人に比べてたんぱく質やカルシウムの量を多くとることなども大切です。

近年、社会情勢やライフスタイルの変化にともない、食生活にも変化が生じていますが、食事は家族のコミュニケーションの場です。家族が互いに自分の気持ちを伝えたり、意見を交わしたりすることにより、子供は人間関係の形成やマナーを学んでいきます。忙しい毎日の中で、家族全員がそろうのは難しいと思いますが、それぞれの家庭で工夫をし、楽しい食事の時間を確保していきましょう。